

広報あか池 4

■発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 ■編集/総務課文書広報係

★町の人口★ 人口10,188(+ 8) 男4,828(+ 4) 女5,360(+ 4) 世帯合計 3,419(- 5) 63年2月末日現在)は前月との比較です

頑張れ!! 思春期



友人やお世話になった人たち
との別れ辛く悲しい
でもその胸に大きくふくらむ
夢をあたため



【赤池中学校・市場・上野小学校の卒業式より】

歳

議会費

73,273千円 1.8%



総務費

335,935千円 8.2%



昭和63年度 一般会計予算(40億9,578千円)

＝財政健全化計画に沿って対

★昭和63年度歳入予算の内訳 ()内は全体に占める割合

財産収入	5,317万円 (1.3%)	分担金・負担金 使用料・手数料など	2億455万円(5.0%)
地方譲与税 自動車取得 税交付金など	5,517万円 (1.4%)	町税	3億4,966万円(8.5%)
諸収入	3億9,327万円(9.6%)	諸収入	3億9,327万円(9.6%)
県支出金 (7.6%)	3億973万円	地方交付税	18億4,419万円(45.0%)
町債(7.0%)	2億8,860万円	国庫支出金	5億9,745万円 (14.6%)

↑ 自主財源 ↓ 依存財源

★項目別歳出予算の概要★

■議会費 みなさんが選んだ議員さんの活動に要するお金です。報酬、調査研究費、議員共済掛金、議長会などの負担金などに使われます。

■総務費 庁舎内の一般管理、交通安全対策費、公有財産管理費、住民基本台帳などの窓口業務、徴税費、選挙関係費用などに使われます。

■民生費 みなさんの福祉に関する経費に使われます。児童福祉や老人医療、国民年金事務費や隣保館運営費、部落解放や炭炭地振興の活動助成金などに使われます。

■衛生費 きれいな環境づくりとみなさんの健康づくりの経費に使われます。赤ちゃん検診、ガン検診、田川地区伝染病組合、斎場組合などの負担金、し尿処理などの清掃費などに使われます。

■労働費 失業対策事業等に使われるお金です。雇用対策と同時に地域に密着した町づくりに大きな役割を果たしています。開就事業では、赤池工場団地の整備など、特開事業では道路の舗装工事などが行われます。

■農林水産費 農林、水産業の振興経費に使われます。農業振興同和对策費として、かんがい排水工事など、ほかに国土調査費、農業委員会経費などです。

■商工費 商工業の振興や観光事業に使われるお金です。町内の街灯電気代、商工会助成金などの経費です。

■土木費 道路の改良工事や町営住宅の建設、管理などに使われます。今年度、町内に4戸の町営住宅が建設されます。

■消防費 みなさんの安全を守る経費に使われます。消防団員の報酬、防犯灯の設置、田川地区消防組合の負担金などに支出されます。

■教育費 3校の運営費や青少年、子ども会活動などの経費、公民館活動や各種スポーツ大会の経費ならびに総合グラウンドや体育館などの運動施設の維持管理費などに充てられます。

■公債費 いろいろな事業をするために、大蔵省や郵政省などから借りたお金の元金、利子の償還に使われます。赤池町は大変高い公債費比率となっており、町財政を圧迫しています。

■諸支出金 開発公社に対する貸付金です。

■繰上充用金 前年度の歳入不足に充てたお金です。

災害復旧費

145,034千円 3.5%



教育費

282,782千円 6.9%



予

民生費

631,573千円 15.4%



衛生費

144,277千円 3.5%



出

(単位: 千円、% は全体に占める割合)

労働費 748,593千円 18.3%



★地方債(借り入れ金)の現在高 (単位: 千円)

区分	62年度末 現在高(見込)	61年度末 現在高
一般公共事業債	988,212	976,399
一般単独事業債	21,572	24,838
公営住宅建設事業債	420,517	424,807
義務教育施設整備事業債	140,379	146,233
災害復旧債	47,379	54,909
厚生福祉施設整備事業債	24,672	27,992
過疎対策事業債	418,946	447,745
地域改善対策事業債	2,330,881	2,479,953
財源対策債	600,568	640,594
都道府県貸付金	1,154,789	1,222,137
一般廃棄物処理事業債	31,800	32,050
調整債	163,800	93,800
臨時財政特例債	147,200	87,400
計	6,490,707	6,658,857

★職員平均給料月額と平均年齢 (特別会計職員を除く)

区分	行政職	労務職	
昭和63年 4月1日現在	平均給料月額円	249,600	209,400
	平均給与月額円	275,700	226,500
	平均年齢歳	40.7	43.3
昭和62年 4月1日現在	平均給料月額円	238,800	201,500
	平均給与月額円	264,600	219,600
	平均年齢歳	39.7	42.3

地方自治法219条2項の規定により昭和63年度予算の概要を公表する
赤池町長 日野喜美男

本年度一般会計当初予算が3月定例町議会で可決されました。63年度は今までの暫定予算から当初予算の編成としていますが、内容的には骨格予算となっています。特に予算面での経費については補助金等の確かなもので実施可能なものを主として取り上げて編成しています。

国、地方とも厳しい財政事情の中で、本町の予算編成方針は、今まで以上に財政のたて直しが必至であり、今回再度見直しを行った財政健全化計画にそった予算編成を基本としています。

予算総額は40億9,579万円で対前年度伸率△4.2%。歳入では地方交付税、国、県支出金などの依存財源が75.6%を占めています。歳出では人件費や扶助費、公債費などの義務的経費が49.2%、特に地方債の元利償還に支出される公債費は23.9%と高い数値になっています。

このような厳しい財政環境を十分認識し、従来以上に更に経費の徹底した節減を行い、歳出規模を厳しく抑制し限られた財源の中で、財政健全計画にそった予算執行を行います。

★地方債(借り入れ金)の現在高 (単位: 千円)

区分	62年度末 現在高(見込)	61年度末 現在高
一般公共事業債	988,212	976,399
一般単独事業債	21,572	24,838
公営住宅建設事業債	420,517	424,807
義務教育施設整備事業債	140,379	146,233
災害復旧債	47,379	54,909
厚生福祉施設整備事業債	24,672	27,992
過疎対策事業債	418,946	447,745
地域改善対策事業債	2,330,881	2,479,953
財源対策債	600,568	640,594
都道府県貸付金	1,154,789	1,222,137
一般廃棄物処理事業債	31,800	32,050
調整債	163,800	93,800
臨時財政特例債	147,200	87,400
計	6,490,707	6,658,857

★職員平均給料月額と平均年齢 (特別会計職員を除く)

区分	行政職	労務職	
昭和63年 4月1日現在	平均給料月額円	249,600	209,400
	平均給与月額円	275,700	226,500
	平均年齢歳	40.7	43.3
昭和62年 4月1日現在	平均給料月額円	238,800	201,500
	平均給与月額円	264,600	219,600
	平均年齢歳	39.7	42.3

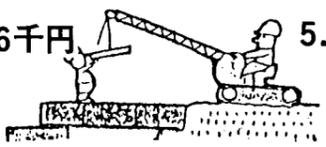
消防費

87,606千円 2.1%



土木費

223,786千円 5.5%



算

農林水産業費 107,310千円 2.6%



商工費 6,123千円 0.2%



繰上充用金
その他
312,000千円 7.6%



諸支出金 19,234千円 0.5%



公債費 978,260千円 23.9%

